

令和6年6月1日

令和6年度事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

埼玉労働局登録教習機関
一般財団法人江南クレーン教習所

令和6年の冬は暖冬といわれながら、春先には雨も多く桜が学校の入学式に咲いているということで、最近では珍しい年がありました。

20年ほど使用してきたマイクロバスを新車に入れ替えます。半年ほど前から商談を重ね昨年の暮れには申し込みをし、本年4月に納車されました。また、移動式クレーンもだいぶ老朽化が進みましたので、1台購入の申し込みをしました。まだ納車には1年かかる見込みとなっております。

本年4月実施の講習の受講申し込みはインターネットから申し込みができるようになりましたが、改良を重ね使いやすいシステムに完成させる予定です。請求書などもメールでの送付を多用することで、郵便料金も抑えることができればと思います。将来は修了証作成システムと連携させることで事務作業の更なる効率化を図りたいと思います。講習料金も事前に振り込んでいただくようにし、朝の受付時の混雑緩和に努めます。

昨年の夏には熱中症と思われる事象が3回発生しました。そのうち2回は救急車で慈恵病院に搬送し治療してもらいました。対応マニュアルなども作成し、適切な対応ができるよう努力してまいります。そのため、夏季シーズンには、玄関に熱中症予防の飴を置いたり、アイスノンや冷えピタなど体を冷やすものの準備もしました。講習中も暑い日には休憩をとったり、食堂などはエアコンで冷やしておいて休憩中に涼めるような措置を取ります。

夏季に多い雷の発生時も、インターネットの「雨雲レーダー」「雷レーダー」などを活用し、講習の中止再開の目安にして安全な講習に努めてまいります。

今年も、(一社)全国登録教習機関協会の講師養成研修に協力していきます。「玉掛け従事者安全衛生教育講師養成研修」「フォークリフト安全衛生教育講師養成研修」「テールゲートリフター講師養成研修」「力学の講師研修」などの研修に会場の提供と講師としても協力します。